

平成31年2月

# 財政構造改革の取組みについて

## ◆「平成31年度当初予算(案)」における 財政構造改革の推進状況

1. 「実質公債費比率」の改善
2. 「公債費」と「県債残高」の縮減
3. 「財政調整的基金残高」の充実

# ■平成31年度当初予算（案）における財政構造改革の推進状況

「財政構造改革基本方針」（H29-H31）を着実に推進！

## 1 「実質公債費比率」の改善

◆目標年度（H31）においても確実に改革目標を達成するよう、取組みを堅持！

H27 18.9% → H28 16.7% → H29 14.6% → **H30 12.8%**

☆ 改革目標

「H31までに**13%程度**」  
を前倒しで達成

## 2 「公債費」「県債残高」の縮減

### (1) 「公債費」の縮減

※H30, H31は当初予算ベース

◆実質的な地方交付税である「臨時財政対策債」を除いた公債費は、「12年連続」の減！

H28 562億円 → H29 514億円 → H30 501億円 → **H31 476億円**

☆ 改革目標

「H31末までに**500億円**  
未満」を達成見込み

### (2) 「県債残高」の縮減

※ H28末、H29末は決算ベース

◆「臨時財政対策債」を除く県債残高は減少基調を堅持し、改革目標を1年前倒しで達成見込み！

H28末 5,154億円 → H29末 5,011億円 → H30末 4,950億円程度 → **H31末 5,000億円未満（見込）**

☆ 改革目標

「H31末までに**5,000億円**  
未満」を前倒しで達成見込み

## 3 「財政調整的基金残高」の充実

※「財政調整的基金」=財政調整基金+減債基金

◆「財政運営の基盤」と「市場公募債発行団体としての信頼性確保・維持」のため、  
「財政調整的基金」残高をしっかりと確保！

H28末 610億円 → H29末 720億円 → H30末 787億円+α → **H31末 800億円程度（見込）**

☆ 改革目標

「H31末までに**800億円**」  
を達成見込み

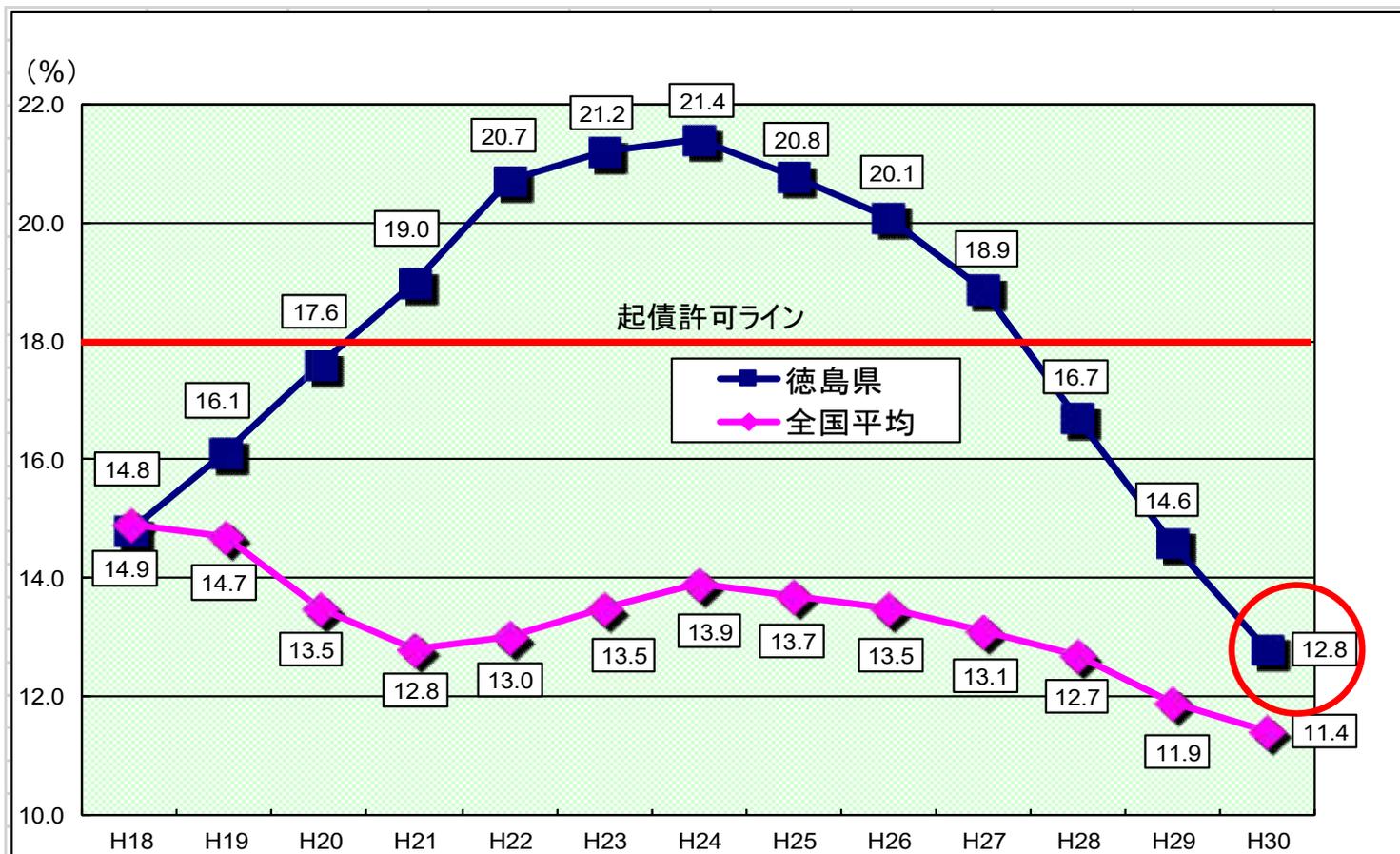
※「+α」は、今後の2月補正等での積み増し分

「新未来の創造」と「持続可能な財政運営」を両立させる「強靱でしなやかな財政基盤」を確立！

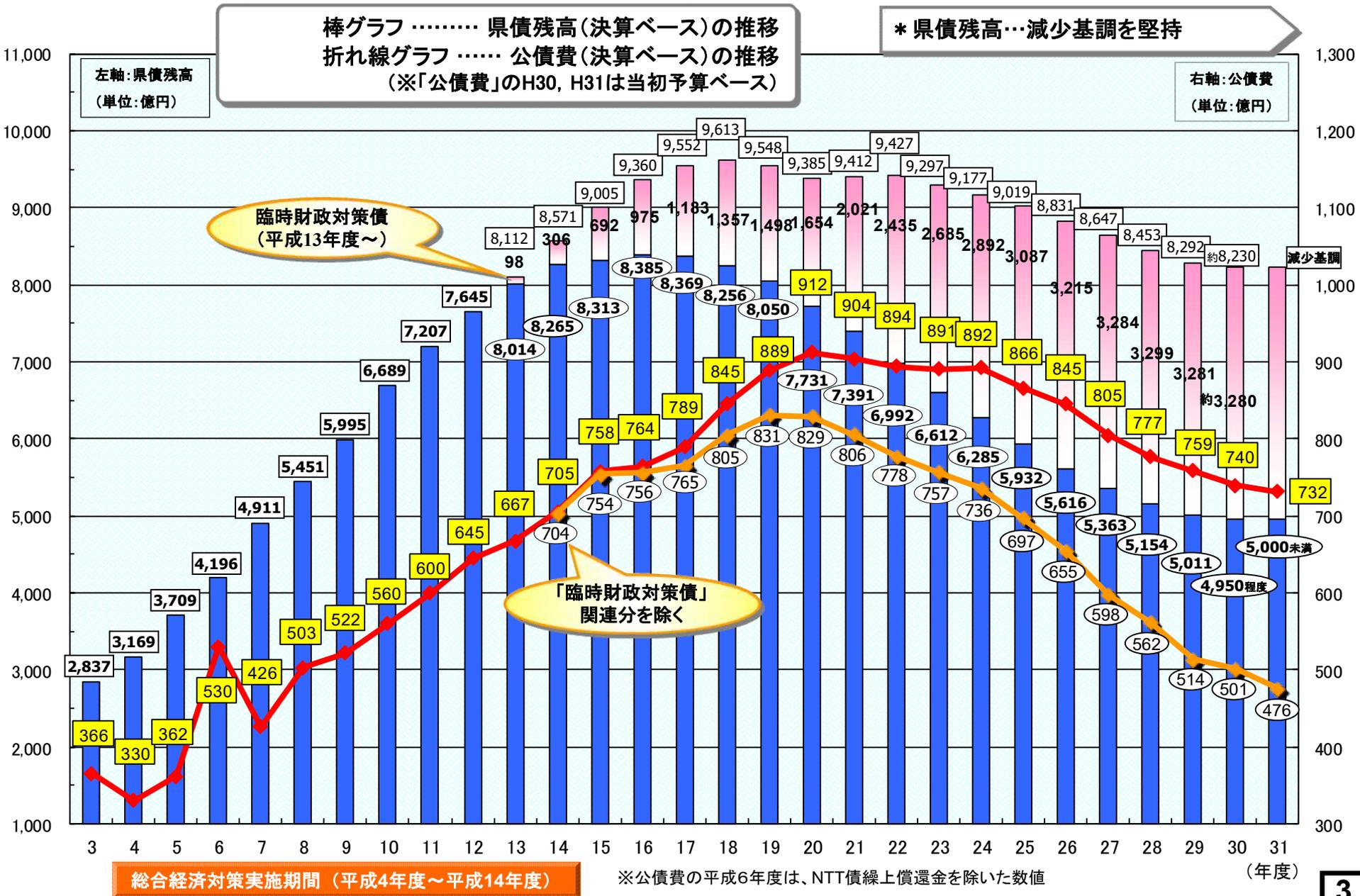
# ■実質公債費比率の推移

「実質公債費比率」はさらに改善し、平成30年度は「12.8%」へ！

- ・平成21年度から27年度まで「7年連続」で起債許可団体
- ・平成28年度には「16.7%」となり、起債許可団体から脱却
- ・平成31年度までに「13.0%」とする目標を一年前倒して達成



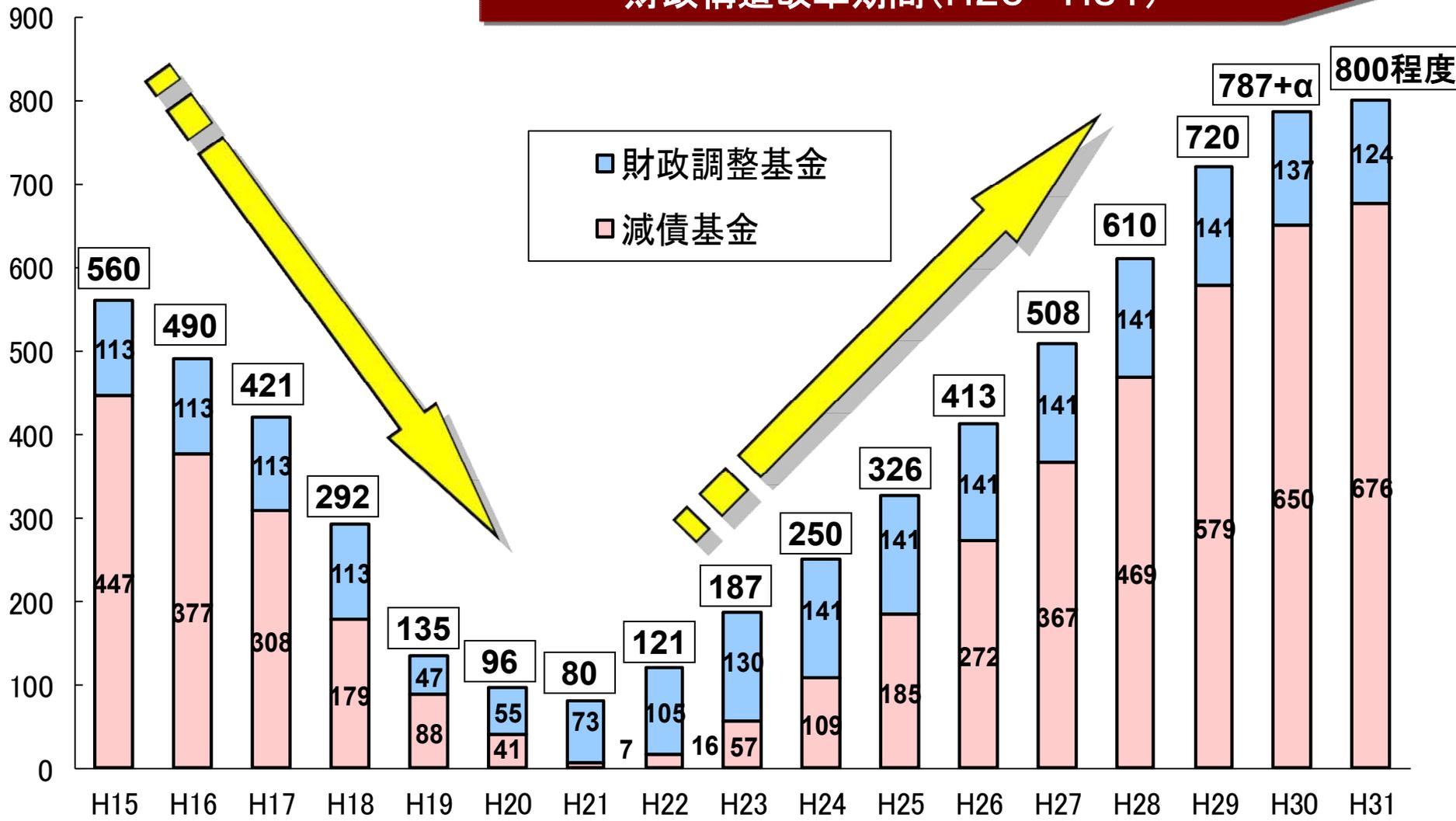
# ■ 県債残高と公債費の推移



# ■ 財政調整的基金残高の推移

(億円)

財政構造改革期間(H20~H31)



\* H30末及びH31末は執行段階節減努力等による積み戻しを含む